

# 教育カウンセリング研修

12. 10. 18

## 1 日目

(岸田 幸弘先生…飯山市立第三中学校)

◆教育カウンセリング…子ども達を育て、援助するカウンセリング (予防・能力の開発)

◆臨床心理士…治療のためのカウンセリング

お互いが、できることできないことを認識すべきである。

カウンセリング心理学者…カウンセラーを養成する人→上級教育カウンセラー

構成的エンカウンター Structured Group Encounter (SGE)

構成的…ねらいを達成するために用意された課題 (エクササイズ)・時間・人数 (グループサイズ) などの枠を設ける。枠が与えられると、不安が減って、自由になれる→心的な傷を負いにくい

非構成的…枠が設けられていないため、心的な傷を負いやすい

エンカウンター…予防・開発

カウンセリング…問題を解く

(ねらい)

①リレーション (優しさを基本とした恐怖や構えのない関係) づくり

②自己発見…自分らしさ (アイデンティティ) の確立・自分はこの人間です

## ジョハリの窓

自分のこと について		自 分		※開かれた窓を広げていく ことが大切。 A 開かれた窓 自他にオープンな自分 B 盲点の窓 人に指摘されてわかる自分 C 隠された窓
		知っている	知らない	
他 者	知っている	A 開かれた窓	B 盲点の窓	
	知らない	C 隠された窓	D 暗い窓	

人に隠している自分  
D 暗い窓  
自他共にわからない自分

③ギブ・アンド・テイク→フィードバックと自己開示をギブする。

## 教育カウンセリングの3つの原理

①折衷主義…心理学の一つの理論や主義にこだわらず、人のためになることは何でもしよう。

②育てるカウンセリングにはどのようなものがあるか

- キャリアガイダンス（進路指導・生き方指導）
- 構成的グループエンカウンター …本音と本音の交流
- 授業に生きるカウンセリング … 対話のある授業
- サイコエジュケーション…心理教育

③集団体験

- グループワーク …誕生会・文化祭など
- グループラーニング…グループ学習など
- グループガイダンス…説明会・情報提供など
- グループカウンセリング…集団カウンセリング
- グループエンカウンター…グループによる本音と本音の交流

2. 構成的グループエンカウンターを始めるために

SGE は治すカウンセリングではない。開発的に育てるカウンセリングである。健全の人が対象になる。精神疾患や不適応が心配されるメンバーの時には配慮が必用である。

(メンタルヘルスが健全かどうかの3つの条件)

- ①自己嫌悪が少ない。
- ②他者非難が少ない。
- ③人生全般に対して、恨みが少ない。

一人一人は健全であっても、集団としてエクササイズを受け入れることができるかどうか、検討が必要なときもある。学級が荒れていて、ルールに乗っかったゲーム的なことができないとか、担任と生徒の関係が悪く、担任がリーダーになれない時などは、それなり

の工夫が必要になるだろう。SGE は「いつでも、どこでも、誰にでも」できると言われることがあるが、安易な取り組みには危険も伴う。

### 3. SGE の 2 本の柱

#### (1) エクササイズ

ねらいを達成するために用意された課題。

#### (2) シェアリング

エクササイズを振り返ってそこでの気づきや感情を明確にし、ねらいを定着させる働きをする。つまり本音で気づきや感情を出し合い、分かち合うことによって、エクササイズのねらいはより一層効果的になる。

### 4. 1 時間 (1 エクササイズ) の実際の流れ

#### (1) これから始めるエクササイズの簡単な内容とねらいの説明

#### (2) 簡単なゲームでウォーミングアップ (エクササイズのねらいを考慮して)

#### (3) インストラクション (言ってみせて、やってみせて、やらせてみて、褒める。教師がモデリングの対象になる)

#### (4) エクササイズ

#### (5) シェアリング (児童生徒の場合は振り返り用紙に書いてから発表し合うとよい)

### 5. エクササイズ中または始める前に配慮すべきこと

#### (1) エクササイズの内容を説明したところで、抵抗があるかどうかを確認する。

・ こういうのは苦手だ。・ 今、死については考えたくない ・ 前のエクササイズの感情を引きずっていて、とても次には行けないなど。見学を勧めてシェアリングのときに一緒に分かち合ったり、場合によってはアシスタントがついて参加したりする。

#### (2) ダメージを防ぐ

一人だけ参加できないとか、どうも様子がおかしいと感じられる参加者がいないかよく観察する。ほっておくと心の傷がひどくなることもあるので、適切な介入が必要である。また、介入が必要というほどではないにしても、気になる参加がいたときには、その人の感情を考えながら観察する。

#### (3) ルール違反がないかどうか観察する。

ルール違反を見つけた時には、その場で介入したり、シェアリングのときに「嫌だった」という感情を分かち合う (シェアする) ことで、よりよい方向へ高めていく。

#### (4) コミュニケーションを観察する。

グループや全体のコミュニケーションをよく見て、関わり方の程度や参加意欲などを観察する。

#### (5) シェアリングでは、本音で分かち合う。

今、ここで何を感じているかを意識させ、「楽しかった」というありきたりの感情だけでなく、嫌だったことなども素直に出し合える雰囲気をつくる。

#### (6) 教師がモデリングの対象となる。

インストラクション（説明）とシェアリングでは教師が自らやってみせる。特に自己開示を積極的に行う。教師（エクササイズのリダー役）の自己開示はやり方を示すだけでなく、リダーの人柄や人間性などを上手に伝えることで、児童生徒（参加者）とのリレーションづくりになる。

(7) 心的な傷を負ってしまった場合には

終了した後でのケアが大切。そのまま放置しない。また、内面の洞察が深まって一時的に気持ちが不安定になることもある。児童生徒の変化に速やかに対応して落ち着かせるとともに、それが自己発見につながるようにしたい。

6. 自己開示と質問について

SGE は自己開示を大切に考える。人との関係ができるのは互いに自己開示して知り合うからである。しかし、その自己開示に抵抗があったり、また、いきなり開示し過ぎてひんしゆくを買うこともある。相手に上手に自己開示してもらうには、聞き手の工夫も大切である

- 3 段階の自己開示
- ① 事実の自己開示（職業・家族構成・出身などを語る・聞く）
  - ② 価値の自己開示（信条、併億観を語る。聞く）
  - ③ 感情の自己開示（思いを語る・聞く）

7. エクササイズのねらい

- ① 自己理解
- ② 他者理解
- ③ 自己受容
- ④ 自己主張
- ⑤ 信頼体験
- ⑥ 感受性の高まり

## 教育カウンセリングの原理と方法

東京成徳大学人文学部 教授

日本教育カウンセラー協会会長

國分 康孝先生

---

こくぶ やすたか

カウンセリング・サイコロジスト

1930 年大阪生まれ。本籍は鹿児島県。

陸軍幼年学校，東京高等師範，東京教育大学，同大学院修士課程（教育学）を経て，ミシガン州立大学

博士課程修了（カウンセリング心理学）。

関西学院大学助手，多摩美術大学助教授，フルプライト交換研究教授，東京理科大学教授，筑波大学心

理学系教授，聖徳栄養短期大学教授を経て東京成徳大学人文学部教授。日本カウンセリング学会理事長。

日本教育カウンセラー協会会長。上級教育カウンセラー。哲学博士。

ライフワークは論理療法，構成的グループエンカウンター，サイコエジュケーション。

---

---

## I 現代の教育に欠けているもの

- ①リレーション（優しさを基本とした恐怖や構えのない関係）の回復
- ②自己疎外

## II カウンセリングの心（共通の技法）

### （1）ワンネス **oneness**

- ①特定の価値観に固執しない

- ②幅広い感情体験を持つ

### （2）ウイネス **wenness**

- ①物理的存在に気づく
- ②相手の長所を認める
- ③相手の役に立つことを具体的に行う

### （3）アイネス **iness**

- ①自己開示

- ②自己主張

## II 育てるカウンセリングの領域

- ①構成的グループエンカウンター

現今の子どもの問題はリレーション（優しさを基本とした恐怖や構えのない関係）体験の欠如に帰すことができると思われる。それゆえ，リレーションの回復の有効な方法として構成的グループエンカウンターを提唱したい。高級井戸端会議である。研究も実践も盛んである。

## ②キャリア・ガイダンス

進路指導は職や学校の紹介事業ではない。これからどういう人生を歩みたいかを考えさせる教育のことである。それゆえ人生計画学である。人間教育のひとつである。なぜならば自分の興味・適性を吟味するとか、アイデンティティを模索するとか、外界の動きや人生の事実も知らねばならない。これを援助促進するのは教師の主要な仕事である。

## ③特活に生かすカウンセリング

特活の本質は集団体験にある。集団体験が人を癒し人を育てる機能がある。従来のカウンセリングは1対1の面接が主であったから集団指導の原理と技法には弱い。そこで私は構成的グループエンカウンターの発想と技法を活用することをすすめたい。

(國分康孝編著「子どもの心を育てるカウンセリング」学事出版、参照)

## ④対話のある授業 (カウンセリングを生かした授業)

教師の発問の仕方、子どもの応答に対することばの返し方の中にカウンセリングの対話の精神が生きてくる。さらにまた子ども同士が授業の中でシェアリング(意見や感情の交換)をするのも心の教育の一方法である。

(國分康孝監修「育てるカウンセリング全書」第4巻 図書文化社1998年、参照)

## ⑤チーム支援

これからのスクールカウンセリングは学校の一隅でカウンセラーが個人開業しているたちのものであってはならない。教師、保護者、養護教諭、管理職者、地域の諸機関が連携して子どもへの援助を計画すべき時代である。つまり、カウンセリングの方法の中の「コンサルテーション」(それぞれの分野—学校、児童相談所、警察など—の専門家が問題解決のためのノウハウを互いに教示したり助言したりすること)が育てるカウンセリングには有用ということになる。

## ⑥サイコエジュケーション(心の教育)

思考・行動・感情の教育は教師のテリトリー(分野・領域)である。ソーシャルスキル訓練、自己主張訓練、人権教育などがその例である。

## IV 育てるカウンセリングのリーダー

育てるカウンセリングの主要な方法はグループ対象のサイコエジュケーションである。それゆえ、リーダーは能動的にグループにかかわっていく能力が必要である。傾聴能力のほかにコミュニケーションが必要である。教育カウンセラーはサイコセラピストとはちがうプロフェSSIONALである。

[参考図書]

ニ イ ル	問題の教師 (黎明書房)
〃	問題の子ども (黎明書房)
國分康孝	カウンセリングの理論 (誠信書房)
〃	カウンセリングの原理 (誠信書房)
〃	学枚カウンセリングの基本同点 (誠信書房)
〃	ポジティブ教師の自己管理術 (図書文化)、
・加藤静三	ふれあうことでやさしくなれる (図書文化)
〃	学級担任のための育てるカウンセリング全書 (図書文化)
〃	エンカウンターで学級が変わるシリーズ (図書文化)
〃	教師の生き方・考え方 (金子書房)
〃	教師の使えるカウンセリング (金子書房)
〃	カウンセリング心理学入門 (PHP 新書)
〃	聴は陸幼にあり (講談社)
〃	自己発見の心理学 (訴執社現代新手)
〃	子どもの心を育てるカウンセリング (学事出版)
〃	スクールカウンセリング辞典 (東京書籍)
〃・中野良平	これならできる教師の育てるカウンセリング (東京書籍)

## 2 日目

# 障害の理解と対応

---



---

信州大学教育学部助教授

高橋知音 先生

たかはしともね

1966 年新潟県生まれ

信州大学教育学部助教授。学位：Ph. D. (教育心理学) 1999 年ジョージア大学

所 A 学会：日本カウンセリング学会、日本教育心理学会、日本心理学会、日本LD学会

メッセージ：「ハート」だけでも、「あたま」だけでも鼓連な援助はできません。知性と感性の両方を磨いたカウンセラーを目指してください。

---



---

はじめに

カウンセリング・マインドや心理療法の理論だけでは対応できない問題がある。情緒障害はカウンセリングの理論が有効だが、学習障害は、医学的、認知心理学的知識に基づいて、障害のメカニズムを正しく理解できないと、適切な対応ができない。そして、学習障

害の間鹿を抱えている子ども達は多くの場合、普通学級に在籍している。したがって、これらの子どもに最初に接するのは学級担任である。

小学校高学年以降では、学習障害による生活上の困難や周囲の無理解によって、ネガティブな自己概念が形成されていたり、情緒的な問題が生じている可能性が高い。ADHDでは、思春期以降、深刻な行動上の問題に発展するケースもある。障害を正しく理解して、適切な援助を行う必要がある。

## 目的

学習障害（LD）を中心とした、「ちょっと変わった子」「扱いにくい子」「気になる子」に関する諸概念を概観し、障害についての正しい理解を持つ。

## キーワード

学習障害、ディスレキシア、注意欠陥多動障害、広汎性発達障害、アスペルガー症候群、高機能自閉症

# 1 学習障害

## (1) 学習障害という概念

### ①定義

学習障害とは、全般的な知的発達に遅れはないが、聞く、話す、読む、書く、計算する又は推論する能力、のうち特定のものの習得と使用に著しい困難を示す様々な状態を指すものである。

学習障害は、その原因として、中枢神経系に何らかの機能障害があると推定されるが、視覚障害、聴覚障害、知的障害、情緒障害などの障害や、環境的な要因が直接の原因となるものではない。

(学習障害及びこれに類似する学習上の困難を有する児童生徒の指導方法に関する調査研究協力者会議 1999)

### ② LD に共通の特徴

知能と学力のアンバランス（アメリカでの診断基準は IQ と標準化された学力検査の差）  
能力の個人内アンバランス（特定の認知能力、学習能力のみが劣っている）

基本的には知能が正常の範囲内にある。

中枢神経レベルの問題 → 認知機能の問題 → 学習上の困難  
(推定のレベル) (検査により明らかにされる) (表面的な問題)

### ③関連する概念

学業不振：知能から期待される学力が見られない。社会面、感情面による問題を含む  
アンダーアチーバー



徹細脳機能障害 (MBD) : 現在は使われない 学習障害以前の概念 昔使われていた

注意欠陥/多動障害 (ADHD) : 医学的診断名 (後述)

広汎性発達障害 (PDD) : 自閉症を中核とする障害に対する医学的診断名 (後述)

## (2) 学習障害の症状

中核となる問題→聞く、話す、読む、書く、計算する又は推論する能力

### 認知面における特徴

知覚・運動の障害

知覚の歪み、空間的な認知の間鹿、不器用、動作がぎこちない

記憶の障害

注意の障害

多動性、寡動性、注意転導性 (気が散りやすい)、注意の持続力のなさ

社会性の問題

一時的な場合と二次的な場合があり、定義からは除外されている

## (3) 行動面から見た学習障害の分類

### ①読み障害 (ディスレキシア)

聴覚性読み障害 : 音韻情報を分析したり、文字と音を結びつけたりするのが苦手

視覚性読み障害 : 視空間認知に間鹿があり、文字の形態均分析、文字と文字 (文字の部分と部分) の空間的

位置関係の認知、形の視覚イメージを作ることが苦手

### ②書字障害

文法的誤り、段落構成のまずさ、極端に下手な字

言語性の問題と非言語性の問題

### ③算数障害

量的概念の問題

計算の障害

## 2 学習障害関連の小児精神医学的問題

### (1) 注意欠陥/多動障害 (ADHD)

#### ① ADHD の下位分類

不注意優勢型

多動-衝動性優勢型

混合型

#### ② 診断の難しさ

正常と ADHD の線引きは？ …明確に線引きできない  
場面によって症状の出方が違うことがある。…24時間必ずあるというわけではない。

### ③注意の問題とは？

行動特徴

気の散りやすさ（転導性）…大事な情報とそうでない情報の選択機能がうまくいかない。

いつももじもじそわそわしている

必ずしも動き回るとは限らない

最後まで待てない、順番が待てない（衝動性）

「キレル」とは必ずしも一致しない

### ④ LD と ADHD

ADHD は LD のタイプの一つではない

### ⑤ ADHD と非行

ADHD のうち、とくに多動・衝動性優位型の一部で「反抗挑戦性障害」（「キレル」）、「行為障害」へと進むものがある。

低い自己イメージ、自己有能感の欠如

### ⑥ ADHD の薬物治療

中枢刺激剤（商品名リタリン）――覚醒水準を上げて注意の集中を高める

70～80%の有効率 内服30分～40分で効いてきて、3～4時間効果が持続する。

薬が効いている間の落ち着いた状態を経験することで、良い状態を次第に内面化していくことができる。

副作用 胃腸症状や食欲の低下、過度の鎮静や興奮、薬が切れるときの不快感、気分の落ち込み

#### (2) 広汎性発達障害

広範な領域におけるゆがんだ発達の障害

#### ①自閉症

定義・診断基準

対人関係・社会的相互関係の障害（周囲と交わらない、愛着行動の欠如）

言語発達を含むコミュニケーション障害（言葉の遅れ）

執着行動（こだわり）、反復常同行動

その他の症状：思い通りにならないと大声を上げる、自傷行為

以前は初期の母子関係などによる情緒障害と考えられていたが、現在では何らかの脳機能の障害による認知（特に入力系）の障害と考えられている

高機能自閉症

自閉症の中で全般的知能が正常から境界線（IQ70 以上）にあるものを高機能自閉症という場合がある。

#### ②アスペルガー症候群（広汎性発達障害の下位分類のひとつ）

言葉の遅れがない以外は自閉症と同様の特徴を持つ

社会性の発達に大きな問題

言葉が自由に話せるため、障害の深刻さが理解されにくい

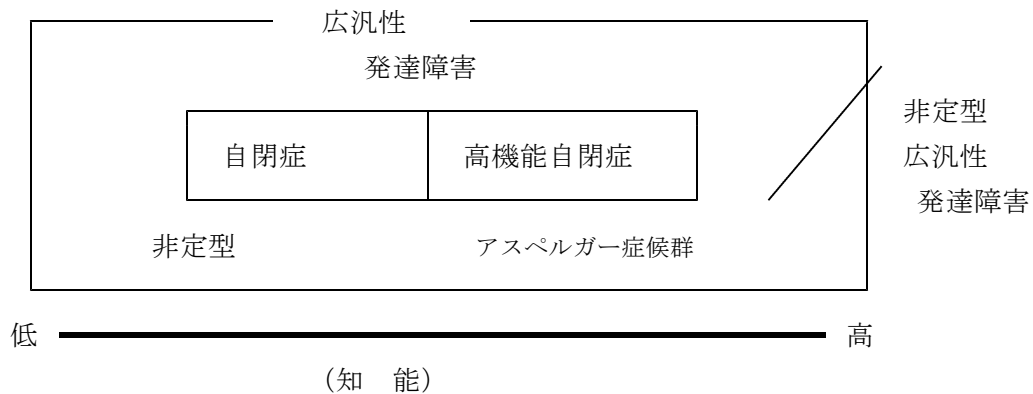
#### ③概念間の関連

アスペルガー症候群と高機能自閉症は実質的に区別する意味がないとする考え方もある。「高機能広汎性発達障害」という言い方をすると、両者を含むことになる。また、「社会性 LD」という用語は、定義上はなくなってしまったが、知的レベルから期待される社会行動がとれないという点では、アスペルガーや高機能自閉症と重なる部分が多い。LD が教育用語であるのに対し、2つの診断名はあくまで医学用語であるという点も区別が必要である。

単なるレッテル貼りは意味がないが、ある子どもが特別なニーズを持っているということを理解するために、診断名は役に立つ。少なくとも、しつけの問題とか、他の問題による二次的な情緒的問題ではないということである。

#### ④ ADHD と高機能広汎性発達障害

高機能広汎性発達障害の子どもたちの中で、注意の問題や他動性・衝動性の問題は頻繁に見られる。厳密には、両方の診断基準にあてはまる場合、広汎性発達障害の診断名が優先される。



### 3 学習障害や関連の障害への対応—教師・カウンセラーの役割—

表面的な行動上の問題のみにとらわれた対応をしない。

問題の本質的な意味を理解するためには十分なアセスメント（査定・評価）が必要。

学習障害、その他発達障害が疑われる場合、自分なりの判断をするのではなく、より専門的なアセスメントが受けられる専門家、専門機関とのつながりを作る。※専門機関任せにしない。

診断結果をもとに、閥鹿を持つ子どもにどのような援助が必要か確認する。

学習面、情緒面で直接援助を行う。

必要な援助が受けられるよう環境を整える。(他の専門家・専門機関との連携)

教師・カウンセラー→直接「ささえる」だけでなく、より適切な援助が得られるよう、関係者を「つなぐ」役割を担う。※教室の環境を変えていく。

---

---

## 精神分析的カウンセリング

---

---

千葉短期大学教授

國分 久子 先生

こくぶ・ひさこ 関西学院大学文学部社会事業学科卒業。ミシガン州立大学大学院修士課程修了、M. A。著書：『「ふれあい」と「つきあい」の心理学』（PHP）他多数。

---

---

### I. 精神分析的カウンセリングを学習する意義

(1) 診断的理解—外的思考の枠組み

(2) 無意識の意識化 (洞察)

①アンナ, O. のケース

コップの水が飲めない少女 果物等で水分を補給

②無意識の研究

### II. 精神分析的な性格論

(1) 発達的見地

1. 出産

①歓迎されている <エリクソン> 母との関係…基本的信頼感

②欲せられている

2. 口唇期 (0歳～1歳半)

①授乳

②スキンシップ

③離乳

3. 肛門期（1歳半～3歳）

①トイレの躰

②排泄物の意味

③厳しすぎる躰 →出すことをいやがる子、提出物を延期、強迫神経症、反抗的な子

④ルーズな躰

4. 男根期（4、5歳）

①男らしさ

②女らしさ

③探求心

④性への罪障感…知的探求心の現れ—スカートめくり 性への罪意識

⑤エディプス感情…異性の親を好きになる

5. 潜在期（小学校時代）

①現実原則の学習（社会のルール）

②良い子の育成

③抑圧の結果 …ノイローゼ・心身症・非行

④昇華の必要性 …抑圧された部分を引き出す手だて→昇華

6. 思春期（同性愛期）

①ギブ・アンド・テイクの交流 所属感・心の安定・同性同士の交流

②心理的離乳

③新しい時代の文化の学習

7. 性器期（青年期）

①性感情の成熟

②大人としての成熟

○目の前にいる子どもは今どの段階にいるのか。これを見て手がかりとする。

(2) 性格構造論

1. エス：本能 …快樂原則を満たそうとする

2. 自我（エゴ）：現実原則に従いつつ、超自我（スーパーエゴ…現実原則の内在化）の要請に応じながら、エスを満足させる機能

### 3. 超自我（スーパーエゴ）：自我の検閲官

※スーパーエゴが強すぎるとノイローゼになる。

#### (3) コンプレックス：心の片より

1. エディス・コンプレックス：同性親を敬遠、異性親を愛着
2. カイン・コンプレックス：親の愛情を巡って、同胞が競い合うこと  
兄弟はライバル
3. ダイアナ・コンプレックス：男性のようになりたい心理
4. スペクタキュラ・コンプレックス：見たい心理、見られたい心理
5. 劣等コンプレックス：劣等感情の克服に失敗したときに生じる心理  
※劣等感情…人間成長の原動力ともなっている。  
他の物で補う。

#### (4) 防衛機制：外界に対する身構え方

1. 同一化：相手が自分の分身であり、自分も相手の相手の分身と思う心理
2. 昇華：社会が承認する形で欲求を充足すること。
3. 補償：直接：劣等感の原因を直接乗り越えること  
間接：劣等感の原因はそのままにしておいて、他の方法で克服すること
4. 退行：現実の世界が怖いので、幼児の世界に戻りたい心理  
漫画 →強いと…ある日突然自殺
5. 逃避：現実が苦しいので、多の現実には逃げること
6. 投影：他者からの非難も恐いし、自分でも自分の非を認めるのが恐いので、これを他者に転嫁すること。
7. 合理化：自分の実態を自分で認めるのもいやだし、人に知られるのもいやなので、これを正当化し、美化すること。(知識階級と言われる人がよく使う)
8. 感情転移：人生の初期に深い関わりを持った人に対する感情をそれと類似の人に向けること。

## Ⅲ. 面接技法

- (1) 解釈：クライアントに洞察させるため（無意識の傾向を指摘）  
無意識に気づくと、振り回される心の浅い相から解放される

1. 行動のパターン

2. 行動の意味

○その人が行動していることは、心の中のどのような欲求を満たそうとしているのか。

3. 行動の原因

○発達段階のどこに定着しているか。

(2) 感情転移

(3) 対抗感情転移…カウンセラーの私的な感情が揺さぶられて、クライアントに感情を向けること。

(4) 抵抗の心理 ○面接への回避

#### IV. 今後の課題

○生徒理解に役立つので、大いにこの理論を使うべき。

○対面法で面接する。

○全体を直そうとするより、問題を解決する。(発達課題を乗り越える)

○完弁法 最初は面接回数を制限し、少しずつ期間をのばしていく。

#### (事例1) ユキちゃんの事例

家族構成：父（38才）会社員      ユキちゃん（6才）小学校1年生  
              母（32才）専業主婦      弟（4ヶ月）

事例の概要：ユキちゃんの家族は、父、母、ユキちゃん、弟の4人家族である。ユキちゃんはこの4月、小学校に入学したばかりの1年生であるが、丁度その頃弟が生まれている。

ユキちゃんが小学校へ入学してまもなく、問題が現れ始めた。ひとつは登校しぶりであり、もう一つは使ったものが捨てられないという癖であった。

朝になると、頭が痛いとか、お腹が痛いとかメソメソ泣いて学校へ行きたがらない。また、飴やアイスの包み紙が捨てられない。みかんを食べるとその皮が捨てられない。鼻をかんだティッシュもとっておく。さらに、お風呂のお湯も「流しちゃダメ」と言って泣きわめく。行った具合で、母親は困り果てて相談にきた。ちなみに母親は几帳面で、完全癖である。

1. 行動のパターン	2. 行動の意味	3. 行動の原因
①登校しぶり	分離不安 逃避	口唇期の問題 早すぎる離乳
②泣く	甘えたい 注目してほしい	〃
③腹痛・頭痛	弟への嫉妬 怒りの内面化	母の愛が弟へ カインコンプレックス
④捨てられない (包み紙・みかんの皮) ため込む	捨てる不安 捨てられる不安	肛門期の問題 厳しい躰により放棄 する苦痛
⑤物へのしがみつき	母の愛が弟へ 紙やみかんの皮のように 自分も捨てられる不安	カイン・コンプレックス 紙やみかんの皮へ同一化 母の愛への確信がほしい

## 3 日目

### 問題行動の心理

—不登校児童・生徒への援助を中心に—

筑波大学教授 田上 不二夫先生

たがみ・ふじお 筑波大学教授。1973年に東京教育大学大学院博士課程を中退後、同大学教育学部助手、筑波大学心理学系講師、信州大学教育学部講師・助教授、筑波大学助教授を経て現職。教育学博士。著書：『登校拒否・家庭内暴力』（黎明書房）、『スクールカウンセラー事例ファイル1 いじめ・不登校』（福村出版）、『実践スクール・カウンセリング～学級担任ができる不登校児童・生徒への援助』（金子書房）等。日本カウンセリン



---

---

## 1. 子どもと学校環境の現代の特徴

### (1) 人間関係の希薄さ

#### ①自分中心の生き方

○子どもの主体性を大事にした生き方、これだけではダメである。 人のために動く、  
尽くすことを教えてこなかった。自信…人の役に立つ自分の自覚によってついてくる。  
人のやることが気になる→自己肯定感が持てない

#### ②孤立した空間

○ドアのある家 かつては襖と障子に仕切られていた。察する、感じあえる空間があっ  
た。

#### ③ 家庭・地域での社会生活の消滅

○家庭・社会が子どもたちの労働力を必要としなくなった。

### (2) 学校生活とストレス

#### ①拘束…椅子への拘束、無言の強制、持続的な注意集中

#### ②学業の過剰重視

能力を常に試される

#### 社会生活能力

- 人間関係のトラブルをうまく解決する
- 上手に仕事を頼める
- リーダーシップがとれる
- 失敗にめげない
- 人生を楽しむ
- 人を快適にする

#### ③楽しむ余裕を持たない教師

## 2. 不登校の見立て

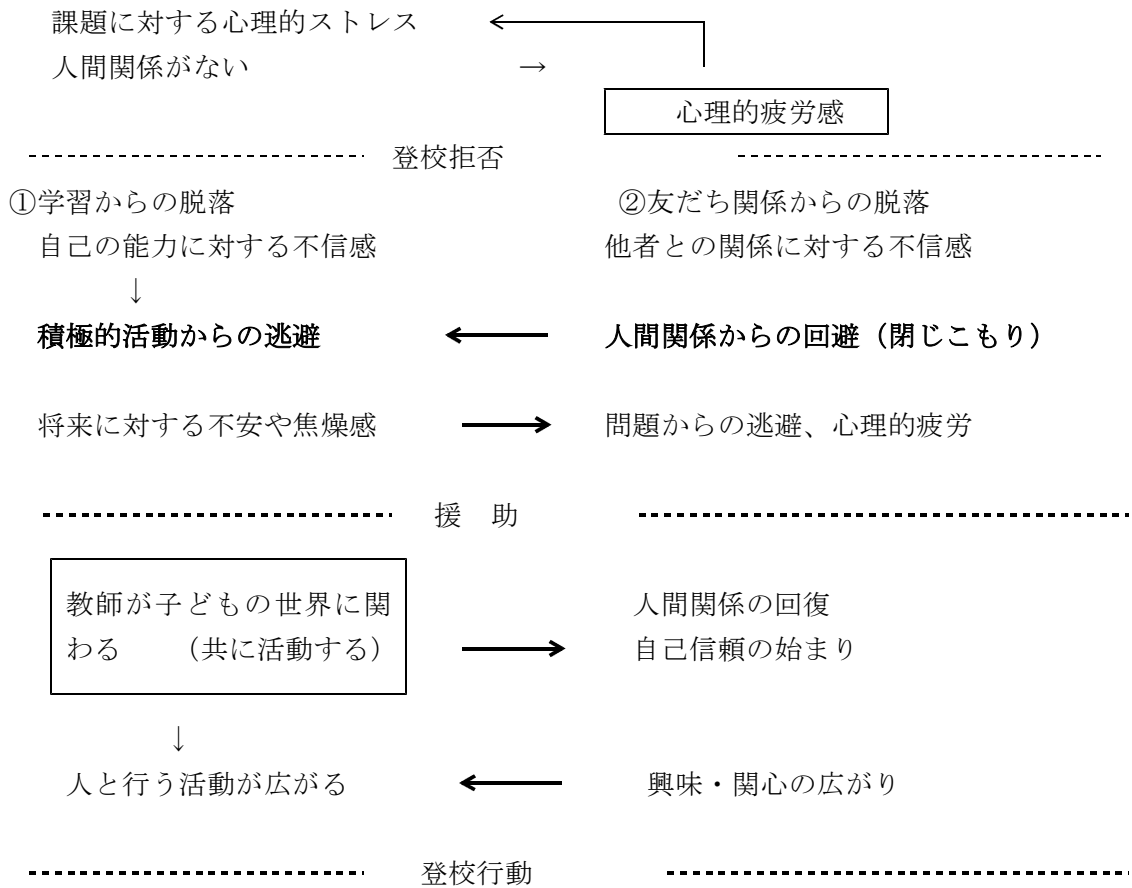
### (1) 援助の目標

子どもと学校環境の折り合いをつける

担任の教師によって問題とされる子どもが変わる

環境がどれだけ子どもを受け入れることができるか

### (2) 不登校の心理



### (3) 不登校の類型（原因）

#### 罰の随伴による（登校したことが不快）

- ① 新しい場面に入れなかったタイプ
- ② 期待への応えすぎタイプ
  - 良い子タイプ…ねばならない思考を抜け出させる
- ③ 勉強や規則を守るのが苦手なタイプ
  - トレランス（耐性が低い）
- ④ 不快な出来事の体験タイプ
  - いじめ・友だちとのトラブル・体罰

#### 強化が随伴しないことによる（一生懸命行くが報われない）

- ⑤ 友だちができなかったタイプ
- ⑥ 学校生活を必要としないタイプ
- ⑦ 家庭の問題タイプ
  - 家の中がもめている状況、家のことが心配、借金

### (4) 不登校の状態

- ① 環境とどこで折り合っているか

折り合っている場		家庭	学校外の施設	学級以外の学校施設	学 級
充 実 度	人間関係			B	
	達成			A	
	遊び			A	
主な支援者				特殊担任	

(3段階ぐらいの評価)

②生活の充実度はどうか。

○人に受け入れられている (人間関係)

○人の役に立つ、人に必要とされる実感 (達成) →子どもが元気になる

○家庭の人間関係

### 3. 援助の基本的方針

(1) チームによる援助

親の思い『子どもをダメにしたのは、自分の養育による』

『子どもの将来はない』 →社会人として役立つ

担任の思い『登校拒否をする子どもが出て、困ったことだ』

『何とかして、登校させてやろう』

うまくいかない → 原因を求める

「作戦会議」 親・担任を支援する学校体制

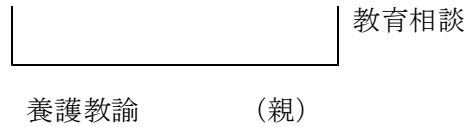
多面的に問題を理解する

援助資源の活用

担任 生徒指導主任

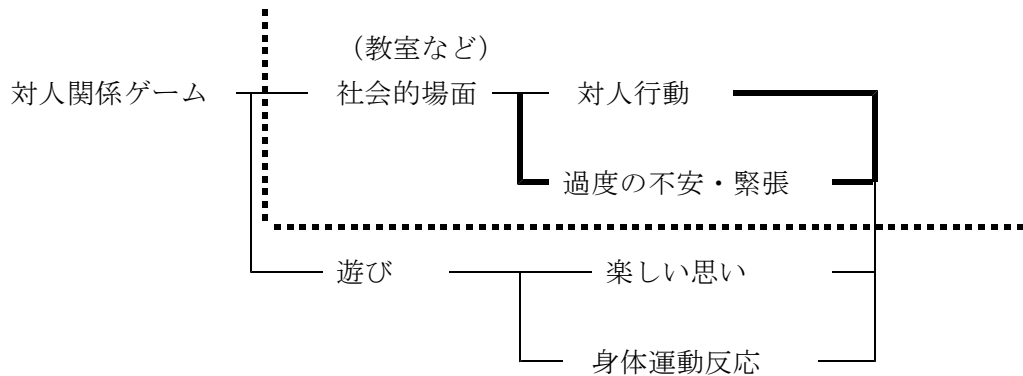
教頭

--



(2) 対人関係ゲーム

身体運動反応と遊び（ゲーム）による情動反応の緩和



※登校しぶり…教室へ入ってきたときに指導のチャンス→ゲームの展開  
緊張・不安を解く→逆制止

# 学習指導に生かすカウセリング

筑波大学助教授

石隈 利紀 先生

いしくま・としのり 米国・アラバマ大学大学院博士課程了。Ph. D. (学校心理学)。カリフォルニア州ソラナビーチ学区スクール・サイコロジスト (インターン)、サンディエゴ州立大学講師を催て現職。アメリカ中南部教育研究学会優秀論文賞受賞。著書：「スクールカウンセラー：その理論と展望」(ミネルヴァ書房・共著)、「どんなことがあっても自分をみじめにしないためには一論理療法のすすめ」(川島書店・共訳)、「スクールカウンセリング事典」(東京書籍・共編)、「K-ABC 心理・教育アセスメントバッテリー」(丸善メイツ・共著)、「学校心理学一教師・スクールカウンセラー・保護者のチームによる心理教育的援助サービス」(誠信書房)

## 1 カウセリングの三段階の定義

(1) 狭義のカウセリング：面接など

(2) やや広義のカウセリング：援助的関わり（授業など）

○子ども達と遊ぶ

- (3) 広義のカウンセリング：心理教育的援助サービス、カウンセリングサービス  
\*授業や学習指導は、援助サービスの重要な場面

## 2 学習面での援助サービス

- (1) 学習（指導）面での援助サービスとは  
(2) 子どもの学習面での課題とは ○知的能力の差  
(3) 学習面の問題状況

勉強がわからない：学習課題そのものの困難さ

勉強に集中できない：学習課題への取り組みが妨害されている

勉強できないから学校が嫌い：学習面での問題が他の領域で問題にマイナスの影響

- (4) 学習障害 …アメリカの学校教育の言葉

(LD : Learning Disabilities, Learning Difficulties, Learning Differences)

仮 説	{	1. 知的な遅れ	○文化によって勉強の仕方が違う
		2. 情緒不安定	○情報を処理する機能が弱い
		3. 家庭内の問題	○認知面での発達の仕方の違い

認知面の能力の発達の偏り、機能障害

読み、書き、聞く、話す、計算するなどにおける困難

教科学習の困難や対人関係の困難

↓  
社会的不利

## 3 学習の援助

- (1) めざすこと

学習スタイルと教授スタイルの適合（マッチング）…折り合い

子どもの強いところ（自助資源）を生かす、教師の強いところ（援助資源）を生かす

- (2) 学習のプロセス

①入力（感覚・知覚）

視覚（非言語）…右脳 と 聴覚（言語）…左脳

②記憶

短期記憶（視覚と聴覚） ─┐

長期記憶（知識・学力） ——」 注意に影響を受けやすい

### ③情報処理

継次処理（順番に・言葉で）と同時処理（かたまり・絵）

目と手の協応（モデルの再生）…（例）見た物を写す、まねをする

その子の間違いパターンを理解する

### ④出力（表現）

言語と非言語

長い反応と短い反応 →その子なりの表現の仕方

総合的な学習→折り合いのつけにくい子がいるかも知れないので注意

（3）自分（教師・カウンセラー）の学習スタイル・教授スタイルのアセスメント  
（チェック）

○折り合いがよいか悪いか評価（チェック）することが大切

（4）子どもの学習スタイルアセスメント

○観察 ○心理検査 ○発達検査 ○K-ABC 等

## 4 学習活動の援助…

### いかに積極的に意識的にやっていくか

（1）情緒的支援…子どもへの声かけ ニコニコ笑顔 笑い 冗談  
学習意欲の受容と向上、学習における自信の獲得、不安の受容と減少  
教師や学習への抵抗の受容と減少

### （2）情動的支援

問題解決のための情報のタイムリーな提供 くわしく わかりやすく

### （3）評価的支援

学習活動に対するフィードバック

（活動の方法や結果への評価であって、努力や熱心さ、将来性など人間への評価ではない）

1つのことを指摘して、全人格を評価しない。

### （4）道具的支援

環境の調整、時間の提供、参考書の提供

<保護者との連携>

○地域のボランティア ○グループ学習 ○ゲーム ○資料

### 《参考図書》

石隈利紀『学校心理学—教師・スクールカウンセラー・保護者のチームによる心理教育的援助サービス』 誠信書房

國分康孝ほか編『授業に生かす育てるカウンセリング（学級担任のための育てるカウンセリング全書 第4巻）』 図書文化





第 [ ] 号

# 修了証



殿

あなたは教育カウンセラー養成講座に参加し下記の課程を修了したことを証します

2000年10月9日



日本教育カウンセラー協会

会長 國分 康孝



講座名 教育カウンセラー養成講座 2000年 長野会場  
 主催 日本教育カウンセラー協会 日本教育カウンセラー協会長野県支部  
 財団法人 応用教育研究所  
 期日 2000年10月7日・8日・9日 (3日間)  
 受講総時間 18時間  
 会場 長野第一ホテル  
 講座内容

10/7 (土)		構成的グループ エンカウンター 上級教育カウンセラー 岸田幸弘	教育カウンセリングの 理論と方法 日本教育カウンセラー協会会長 國分康孝
10/8 (日)	障害の理解と対応 信州大学講師 高橋知音	精神分析的カウンセリング 千葉短期大学教授 國分久子	/
10/9 (月)	問題行動の心理 不登校事例を中心に 筑波大学教授 田上不二夫	学習指導に生かす カウンセリング 筑波大学助教授 石原利紀	



参加費用：一般 35,000円（食事代・資料代含む）

日本カウンセラー協会会員（初級・中級カウンセラー）及び準会員  
32,000円

「教育カウンセラー」の認定申請について

本講座を受けると、初級または中級教育カウンセラーの認定を申請することができる。

申請料 10,000円

認定審査：申請書類（講座期間中に提出または後日郵送）、

確認テスト（計60問）・小論文〈最終日に実施〉

小論文課題例：

次の①・②いずれかのテーマを選び、600字～800字程度で考えを述べよ。

- 
- 
- ①今回の研修講座で学習したことをどのように今後の実践に生かさそうと考えているか。  
②予防・開発的カウンセリングについて、さらに研究・研修を深めたい内容及びその理由
- 
- 

審査結果：認定委員会の審査終了後 郵送にて通知

合格の場合、登録料30,000円納付すると、認定証及びIDカード送付

問い合わせ：日本教育カウンセラー協会事務局

〒112-0012

東京都文京区大塚 1-4-5

応用科学研究所内

TEL 03-3941-8049